

東陽中だより

◎教育目標 ～ 明日を拓く ～
★豊かな心★活きた知性★たくましい体
○発行責任者 片原 俊光
○文 責 綿木 尚弘
○発行日：令和3年9月30日
No. 6【9月号】



「受験生」なんていない 東陽中のいつもの3年生だ

校長 片原 俊光

いつの間にか朝夕の涼しさを通り越して、すでに肌寒さを感じる季節となりました。この時期の夕陽を「釣瓶落とし」と表現しますが、まさにその通り、日が暮れたと思ったらあっという間に夕闇が迫ってきて、いきなり領域展開に遭ったような気分になります。この時期になると、3年生の進路選択に向けた活動が秋の夕闇のように一気に加速します。

1・2年生もすでに知っていると思いますが、2学期の3年生はテストに追われます。8月の期末テストを皮切りに、9月の学力テスト総合A、10月の総合Bと中間テスト、11月には総合C、12月には学力テスト模試… テストが連続するので、「対策は2週間前から」などとは言っていただけなくなります。さらに、ただでさえ多い学校のテストに加えて、個人的に学力コンクールに挑戦したり、学習塾の模試を受験したりする生徒も数多くいます。少しでも学習点を高めたい、学力点に余裕をもちたい、という思いが「自分は受験生だ」という意識を否応なしに高めているのだと思います。

しかし冷静に考えれば、高校を受験することにそれほど特別な思いを抱く必要はないかもしれません。北海道は高校の間口が有り余っているのだから、第1志望にこだわらなければ、どこかの高校がきっと受け入れてくれます。「入学者選抜」などと硬い表現をするから「選ばれなかったらどうしよう」と不安になる… ただそれだけのことであり、15歳の少年少女をビクビクさせるほどの非情な制度ではありません。

また、よくよく過去を振り返れば、入学者選抜の可否はその人の人生を規定しません。例えば、私は今から40年以上も前に第1志望の高校に合格した一人ですが、そのときに不合格となった何人かの友人は、現在、私が望むべくもない高い生活水準に達しています。彼らの幸福度までは知る由もありませんが、明らかな事実が1つだけあります。それは、彼らが第2志望の高校で努力の日々を送っていたころ、一方の私は第1志望の高校で無為に過ごしていたという事実です。だれかと握手して過去に戻れたらいいのに…。

そもそも現在の日本の中学生は、およそ95%が高校に進学しています。統計上、高校進学率が50%を超えたのは1954年、まだ経済成長というより戦後復興と呼ぶにふさわしい風景だったのかもしれませんが。中学校卒業者の半数が、都市に就職したり、家の仕事に従事したりする時代。その時代においては「受験生」という言葉にはまだ大きな意味があり、憧れのような、選ばれし者のような、スペシャリティー感が漂う響きがあったのでしょうか。しかし、もはやそんな時代は遠い過去の話です。3年生の皆さんは、だからこそいつもと同じ生活をしてください。友達と楽しく過ごしてください。家族と色々な話をして、家の手伝いもしてください。そして、いつもより少しだけ多く学習し、進路をしっかりと見定めてください。

普通でよい。積み上げていけばそれでよい。大事なときに本気が出せる気力と体力が備わればさらによい。この季節、「受験生」ではなく、東陽中のいつもの3年生であってほしい。

ペストを尽くした前期・期末テスト

夏休み明けに予定されていた前期期末テストが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月31日・9月1日に延期になり、実施されました。延期されたことにより、学習時間が増えた分、緊張が続き、精神的なプレッシャーも大きかったことと思いますが、各自がこれまでの



【1年生】



【2年生】

での努力を十分に発揮したと思います。

進路に向けて～総合A

9月15日に、進路を決定するための大事な目安になる学力テスト（総合A）に、3年生が挑みました。これから毎月、テストが続き、3年生にとってはプレッシャーのかかる日々になりますが、「大変なのは自分だけでなく、受験生みな同じ」です。自分を信じて、計画的な学習を進めていくことを期待しています。



3年生は来月の18日から5日間にわたり教育相談を行い、学校生活や将来の夢や目標、進路や学習への取組等について担任と相談する予定です。

「体育祭」～学年ごとに実施予定

体育祭を9月21日に内容を縮小して実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため「学級・学年を超えた活動」が9月30日までできなくなったことにより、学校全体での実施を見送りにしました。今後の状況を見て、学年ごとに何らかの体育的な行事がもてるよう工夫します。



「学校祭」～学年合唱を実施予定

10月初旬に内容を縮小して実施することを検討しましたが、体育祭と同じ理由から準備・練習が困難となったため、学校全体の実施を見送ります。



「合唱」については、音楽科での取扱いが可能となった段階で、学年ごとの実施を検討いたします。また、学校祭に向けて計画していました「総合的な学習の時間」については、学年ごとに新たな教育課程を再編して取り組みます。

キャリア教育の今後の日程について

9月30日に予定していました「キャリア教育（講師を学校にお招きしたり、生徒が職場に出かけたりして地域の方々といふれ合い、その姿を通して生き方を考える体験的な学習）」の内容を次のように一部変更して、学習を進めていきます。

- 職業講話（1年生）は時期を延期して実施予定です。
- 職場体験（2年生）は対外的な調整がつかないため、体験的な学習は実施を見送ります。

「教育実習」終了～4週間

8月23日から9月17日までの4週間、教育実習を行いました。実習終了の離任式も、体育館で一斉には行わずにリモートで実施しました。

緊急事態宣言下ということもあり、教育活動には制限はありましたが、生徒とともに充実した時間を過ごすことができました。

本校での実習を生かして、将来、教師になって活躍することを楽しみにしています。



【離任式】



【お別れ会】

「ALT」の授業の様子

月に1回ペースで、ALTの講師が来校し、本校の英語教諭とともに、TT授業を行っています。

ALTとのコミュニケーション活動を生徒の皆さんは楽しみにしており、いつも授業は大盛り上がりです。

10月下旬には、1年3組でALTとのTTの研究授業が行われます。市内の英語の先生方で、授業交流が行われます。東陽中学校の代表としての頑張りを楽しみにしています。



【3年1組の様子】

PTA活動について

今年度はPTA役員（各学年・広報・生活委員）は選出し、可能な範囲で実施予定でしたが、現在まで活動ができていない状況です。今後の新型コロナウイルスの感染状況をふまえて、親子レク、広報誌の発行等の有無を判断していきます。必要時には各係にお知らせいたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

SCの相談実施中

東陽中学校の2階に「教育相談室」があります。基本的に毎週木曜日、午後1時～5時までSC（スクールカウンセラー）の佐藤伸一先生が今年度から来てくださっています。

相談希望者は担任を通して申し出るか、教頭まで連絡ください。保護者の方からのご相談も受けています。

10月の行事予定

- 1日（金）卒業アルバム写真撮影
- 英語検定②
- 漢字検定②
- 8日（金）後期生徒会役員選挙
- 11日（月）旭川市教育研究大会 ⇒ 中止
- 12日（火）中連意見発表会
- 13日（水）3年学力テスト（総合B） 職員会議
- 14日（木）専門委員会
- 15日（金）3年教育相談① ～25日（月）まで
- 18日（月）中連作品展示 ⇒ 中止
- 20日（水）中連音楽発表会（合唱部出場予定）
- 26日（火）生徒総会
- 27日（水）3年後期中間テスト①
- ALT授業公開（1-3）
- 28日（木）3年後期中間テスト②

※ 各行事は、新型コロナウイルス感染症の関係で変更になる場合もありますのでご了承ください。また、延期になりました行事が追加になるケースも考えられます。